ふくしま
電友会だより

電友会
NTTグループOB・OGの会
福島地区電友会事務局
TeL・Fax 024-531-7421

第55号
令和4年1月1日

謹賀新年

年頭にあたって

福島地区電友会
会長　山田　斉

明けましておめでとうございます。
新しい年を迎え、会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。
新型コロナウイルス感染防止に向けた自粛生活も２年となりました。
１年延期されたオリンピック・パラリンピックの他に相撲・野球・サッカー等のスポーツイベントも、観客数制限での開催になりました。
この様な状況下にあって、電友会ではサークル活動も大きく制約され、総会や新年会及びOB・OG交流会等、いわゆる会食を伴う集会は、全て中止といたしました。

1. 大半の方はお元気です！

令和３年８月「地区だより５４号」の配布に合わせ「会員の近況調査」を行いました。
令和２年は、新型コロナウイルスの感染防止のため対面での聞取りを避けたので、２年ぶりの実施となりました。
結果として２２５名の方は元気で、２１５名の方はご家族と同居されております。
お独り暮らしや施設等へ入居されている方へは、地区だより配布時の機会を捉え状況などの確認を行っていきます。
聞取り調査を担当いただいた、地域幹事の方々には大変お世話になりました。

2. サークル活動も徐々に再開！

令和２年に引き続き、活動を自粛しているサークルも有りますが、屋外で行うサークルを主に、感染予防対策を遵守して例会等の開催を再開するサークルが増えてきました。
仲間との交流の場が途絶えないように、「情報連絡」の資料作成や通信費等に充てるよう全サークルに５千円の助成金補助を行いました。
各サークルを運営される代表や幹事など世話役の方には、大変ご苦労をいただき有難うございます。

3. 新入会員の勧奨！

電友会の会員数は、残念ながら全国的に年々減少しております。
新入会員の拡大に向け、入会勧奨のきっかけとして２千円のクオカードを贈呈することにしました。
ＮＴＴグループ各社に６０歳を超えて継続雇用の方も準会員として入会出来ますので、多様なサークル活動など参加の楽しさを共有するため、未加入の身近な仲間に呼びかけのご協力をお願いします。

昨年末には、大谷翔平さんのア・リーグＭＶＰ受賞や藤井聡太さんの四冠など、若い世代が活躍する明るい話題がありました。
今年も、まだまだ何かと不安な日常生活が続くと思いますが、ワクチン接種の進展や治療薬の普及を期待しつつ、感染防止対策を徹底し、一日でも早い平穏な日常生活の到来を待ちましょう。
最後になりますが、皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とします。

年頭のご挨拶

ＮＴＴ東日本　　福島支店
支店長　　畠山　良平

新年あけましておめでとうございます。

福島地区電友会の皆さまには、日頃からNTT福島グループの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年７月に山貫支店長の後任として着任いたしました。
早いもので着任後半年が経過いたしました。
実は入社後最初の配属が福島であり、再びこうして福島で仕事をさせて頂けることに喜びを感じております。
福島のため、東北のため微力ながら尽力していきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は前年から繰り返し訪れる新型コロナウイルス感染拡大の第4波、第５波に見舞われ、
活動が制限される厳しい社会情勢の中で事業運営を進めてまいりました。
完全収束まではまだまだ油断できない状況の中、継続的に自らの感染防止策を徹底しながら、新しいワークスタイルの先導者となるべく、リモートワークを中心に働き方を工夫しながら様々な取り組みをおこなってまいりました。
NTT東日本福島グループでは、地域や行政機関との連携協定を積極的に締結しながら、地域や社会から求められる課題に対し、地域の社会解決のパートナーとして通信分野のみならず非通信分野の領域にも拡大しながら課題解決に向けて取り組んでおります。昨年は福島市、土湯温泉協会、福島県警本部と連携協定を締結いたしました。
福島県警本部とは特殊詐欺を始めとする各種犯罪の未然防止等を目的に、保守要員が故障修理業務等で一般家庭を訪問した際の注意喚起のチラシの配布や、「見守りステッカー」を貼付した業務用車両の地域安全活動など、地域に寄り添った活動を推進しております。
また、昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、NTTグループは大会を通じて通信事業者としての責務を完遂し、大会の成功に貢献いたしました。特に、本県においては野球・ソフトボール競技の会場となったこともあり、準備段階から多くの社員が参画し、地元開催の競技を盛り上げました。

コロナ禍に伴い、２年分のデジタル変革が2か月で実現されたと言われるほど、デジタル化が大きく進展し、今後はスマート化や省力化が更に進んでいくと見込まれます。
また県内を見ますと、震災復興と合わせながら、各所にて未来に向けた街づくりとしてのスマートタウン構想の動きも出てきております。
このような動きの中で、様々な場面において地域の社会解決のパートナーとしてNTT東日本グループの役割が期待されていると感じますし、今後の地域活性化に向け、地域のデジタル化、スマート化の支援を推進していきたいと思います。
これからも地域の社会解決のパートナーとして、福島の一層の復興、創生に貢献して参りますので、皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、福島地区電友会の益々のご発展、会員の皆さまのご健康・ご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

※NTT東日本福島支店は２０２０年１０月「facebook」を開設し、1年が経過いたしました。
支店の活動紹介や地域情報の発信を通じて、地域の皆さまとのリレーション深化、ビジネス拡大、地域活性化につなげてまいります。
現役社員の活動を逐次報告しておりますので是非ご覧ください。

福島支店「facebook」開設

NTT東日本　福島支店
https://www.facebook.com/fukushima.ntt.east/

※電友会だより第５４号の訂正※

≪　旧　役　員　≫　掲載漏れ

■前副会長　　末永　秀昭さん

私の主な役割は、食用廃油回収でしたが丸山さん、山田さんから引き継ぎ、第29回電友会ボランティア活動賞に代表として出席できたことが良い思い出となりました。

退任するにあたって、廃油回収にご協力頂いた方々に感謝いたします。

≪　喜　寿　≫　記事誤り

■有明　将人さん

「喜寿」のお祝いありがとうございます。遂にきたか？喜んでいいのか・・複雑です。

私は退職してすぐに脳腫瘍が見つかり１２時間の大手術で奇跡的に助かりました。

左半身が麻痺していますがリハビリ等をして、杖なしでなんとか歩いています。その経験から年一回のＭＲＩ脳検査や市民検診は必ず受けています。

近くの診療所で定期的に検診も受け体調管理に役立てています。

医者からは言われていませんが勝手にちょっぴりお酒も飲んでいます・！？電友会の悠々クラブではパソコンを教わり助かっています。

また花見、総会、電電記念日で仲間の皆さんと会える事とお酒をちょっぴり飲めるのが楽しみです。頭も活性化されます。

いつまで続くかわかりませんが健康で参加したいと思っています。

コロナに負けず、電友会の益々の発展と皆々様の健康をお祈り申し上げます。

各 種 会 議 模 様

■第２回役員会　会議模様

第二回役員会を１０月１４日に開催しました。

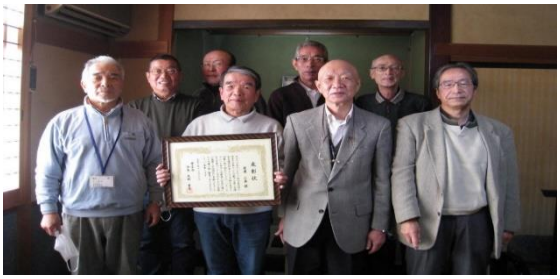
会議では、上期の取組状況と今後の施策について、意識合わせを行い了承を頂きました。

会員の社会貢献活動

■「ボランティア活動賞」の受賞

令和３年度の「電友会ボランティア活動賞」を渡辺正春さんが受賞し表彰状を１１月３０日に伝達しました。

渡辺さんからは、受賞の喜びと地域リーダーの不足等、現状の問題に対する取り組みについて、お話がありました。

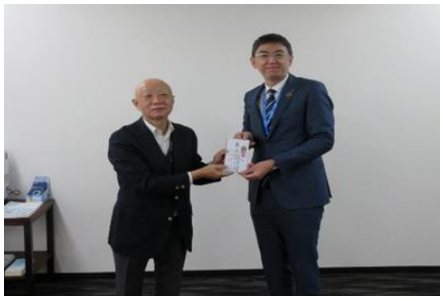


ＮＴＴ施策の協力

■「電電ありの実会募金活動」に協力

「電電ありの実会募金」は、OB・OG交流会が新型コロナにより二年続けて開催出来なかったので、今年度も地区役員と各サークルにご協力を頂き、募金を実施しました。

その結果、合計５４名、３６，０００円の浄財が集まり、会長よりＮＴＴ福島支店畠山支店長にお渡しし、大変喜ばれました。



新入会員の紹介

（加入月日順）

■牛坂　好孝さん

昭和５１年１月１日付けで福島電報電話局第二線路宅内課に配属され令和３年３月末福島市大町のＮＴＴ東日本―東北　福島開通コントロール担当を最後に退職いたしました。

アナログ電話からＩＴの時代へ変化してきた職場での仕事でしたが今思えばとても短かった期間だったような気がしています。

職場は福島市の他、郡山、仙台での仕事でしたがとてもやりがいがあり、様々な職場の先輩方や、同僚、後輩の方々にたくさん力を借りて過ごせたことに感謝しています。

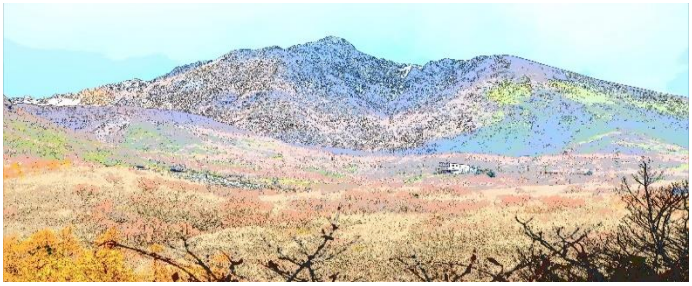
退職後は、昔から活動しているアマチュアバンドでギターやドラムを演奏して楽しんでいます。また、健康作りも大切なことと考えていますので、毎日一万歩以上歩くことを頑張っています。今後とも電友会の皆様より、色々とご指導をよろしくお願いいたします。

■橘内　長次さん

昭和４７年４月に米沢電報電話局電報課採用となり、その後福島電報電話局トラヒック営業課、販売企画、営業企画、公衆電話営業と続き、サービス推進担当を最後に平成３１年３月に退職いたしまた。

その間、公衆電話業務に約２５年携わることができ、自分にとってはありがたいことだなと思っています。

ＮＴＴ東日本退職後は、テルウェル東日本福島支店で１年９カ月公衆電話関係の業務をさせていただきました。私がここまで来れたのも諸先輩方、職場の仲間のおかげと思っております。この度、電友会事務局の方からお誘いの連絡があり、興味のあるサークルもあったので入会させて頂くことになりました。先輩方の皆様と一緒に活動し、各行事にも参加したいと思いますのでよろしくお願いいたします。



寅年生まれの方の抱負１/３

（生年月日順）

■菅野　達司さん（１９２６年生れ）

大正生まれ、昭和の大東亜戦争時代を生き、平成へ私にとっては職を退き第二の人生、令和まで職場も逓信省～電気通信省～電電公社～ＮＴＴ～と電話が欲しくても設置出来なかった時代からポケットに一台の時代まで、今未経験の超高齢期を迎え、子供達に助けられながら健康で一人暮らし出来る幸せは親と亡き妻のお陰と仏様に手を合わせております。

新年の望みは世間様や子供達に出来るだけ迷惑を掛けずに過ごしたいと思っています。

抱負は町内の事業（育成会協力や里山の花木育成遊歩道の整備、郷土史など）の次世代への継承を少し遺したいと思っています。

最後に会の発展と皆様のご多幸を祈ります

■斎藤　英男さん（１９２６年生れ）

ある飲み会でのこと、安普請なのか隣の部屋の若いグループの声がよく聞こえる。

「俺たちの年金は将来どうなるのだろう。

おそらく雀の涙の年金になると思う。その元は年寄りが長生きし過ぎるからだ！昔は姥捨て山があったからよかったが・・・。

グランドゴルフもいいが少しは社会に役立つこともやってもらいたい」。

「そうだそうだ!!　」

これが若い人たちの本音なのかもしれない。

今年は町内会の顧問だけでなく、もっと世間の役に立つ取組みをしたい。

■渡辺　隆司さん（１９３８年生れ）

新型コロナウイルスの影響で外出は控えており家の庭木の剪定・雑草取り等に追われています。

無趣味な者ですので歩くことに専念しており、１１月より一人暮らしになり体調を元に戻すのが大変です。

寅年生まれの方の抱負２/３

（生年月日順）

■山口　嵩さん（１９３８年生まれ）

若いころは、頭のなかだけで思っていた「健康第一」を心身で感ずるようになった昨今です。

今のところ、市民検診レベルでの異常はないのですが、第１の抱負は、最期まで４ｋｍ程度は歩けること。

第２は、地域活動や趣味などをとおして、周囲の人との交流を保ち、そして憧れの人（プラトン的ですが）を思いながら、楽しい日々を過ごすことです。

皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

■杉原　孝子さん（１９３８年生れ）

新年を迎え新たな心で今年も頑張ろうと思いますが、昨今の世相状況では先行きに不安が多いです。

私の家での過ごし方は、つるし飾りの作成、ゲーム、ドラマの収録を見るの繰り返しです。

外出は買い物・病院以外殆ど家で時間を過ごしています。

7回目の年女、時が過ぎるのは速いです、でも幸せな人生だと感謝しています。

皆様もどうぞお元気で、コロナ禍が収束したらお逢いしましょう。

■渡部　司さん（１９５０年生まれ）

新年あけましておめでとうございます。年齢の節目のお祝、還暦・古希を過ぎ年男を迎え、支えて頂いた皆様へ感謝申し上げます。

蒸気機関車(SL)好きの鉄チャンやボランティア活動、会員の皆様等社会活動を通じて、多くの方とお知り合になれた事は、私の財産で有ります。

新型コロナ感染が終息したなら、福島の地酒を持ち保存・復活したSLを訪ねて、昔話をすることに“寅い”してみようかなぁと思っております。

■渡辺　俊一さん（１９５０年生れ）

新年あけましておめでとうございます。

今、新型コロナウイルス感染が大変心配なことです。

近頃は、家の建替え等、何やかにやと忙しく飛び回っています。

年男の今年も健やかに過ごして行きたいと思います。

■菊地　喜悦さん（１９５０年生れ）

新年あけましておめでとうございます。

今年６回目の年男を迎える事となりました。

時間の経つ早さをしみじみと実感してしまいました。

仕事をやめて、これから何をしていいのかわからず市や福島大学の公開講座などを受講し、また自治会会長も４年程やりましたが、何か趣味的なものをと考えていたら若い頃写真をやっていたのを思い出し、再び撮り始めました。

４０年近いブランクと昔は無かったデジタルカメラの操作にはなかなか慣れなくて、初めは戸惑い気味でしたが、昔の勘を取り戻して何とか励んでおります。

これからも健康のためにもカメラ片手に野山を歩いて、写真撮影にいそしみたいです。

本年はコロナが終息し、以前の生活が始められることを願い、また健康に留意して過ごしたいと思います。

■佐山　潔さん（１９５０年生れ）

明けましておめでとうございます。

昨年の３月末で人材派遣を卒業し、余暇の時間を活用し、朝夕カメラ片手に松川の川沿いをウオーキングし、体力の維持に努めております。

おかげさまで昨年は、猪苗代湖、桧原湖、河口湖をウオーキングで一周をすることが出来ました。

これからは地元町内会活動、海釣り、旅行、里山トレッキング、またコロナが落ち着けば友人との酒飲み等、のんびり楽しんで過ごして行きたいと思います。

寅年生まれの方の抱負３/３

（生年月日順）

■熊坂　芳男さん（１９５０年生れ）
　新年あけましておめでとうございます。えっ寅、もう72、あっという間の干支一回り。
　60才で退職し、現役時見向きもしなかった農業（ぶどう栽培）に挑戦しています。
　春花咲く頃、秋の収穫時、猫の手も借りたいほどの繁忙です。熊の手はあるのですが、猫の手がありません。誰か青空の下でパートして貰えませんか。
　今もOB3人の方に手伝ってもらってますが。
　そして秋には、楽しみな収穫。
　ITサークルに加入しご指導を受け、無料でHPを立ち上げました。
　労組新聞の「いきいき通信」欄に取り上げて頂きました、するとなんと石垣島からメールがきました。
　沖縄でぶどうは、デパートかスーパーでしか・・・無理を承知で何とか・・・
シャインマスカットとの出会いは、運命的な感動を覚える。
　孫4人の笑顔を見た時、「よし、今年もと」ファイトが沸く。
　健康第一。まだ７２歳、百姓仲間では、若僧なんです。

■平野　幸一さん（１９５０年生れ）
　明けましておめでとうございます。
　早いもので今年で７２歳になります、６回目の年男です。
　退職してからは小さな畑で食べるだけの農作物を作っています。
　強いて趣味と言えば毎月一回のゴルフを仲間と一緒にやることです。（コロナで中々できませんが・・・）
　年男の抱負としては年齢と同じで７２で廻ることです。（無理でしょうが？）
　それから月一回の病院通いです。
　歳には勝てないものです。
　先輩から先生を紹介してもらい大変助かっています。　「大感謝です。」
　７０歳を過ぎると足・腰・肩が弱まります、
　注意しながらいつまでも健康で過ごせることを祈っています。

■槙　正一さん（１９５０年生れ）
　明けましておめでとうございます
　退職してからの毎日は、ふたつやま公園での、朝のラジオ体操に始まり、約一時間の趣味のウォーキング、その後、日中は家庭菜園での農作業で、一日が過ぎます。
　また、しのぶ里山トレッキングクラブの活動で月一回、近郊の山登りもやっています。
　これからも趣味をやりながら、健康に留意し、元気に過ごしていきたいと思います。

■高橋　芳市さん（１９５０年生れ）
　あけましておめでとうございます。
　寅年を迎えて年男。
　今年は「五黄の寅と」呼ばれ強い運気を持つ年とのこと。
　ご利益にあずかり、青森で開催予定の東日本古希野球大会に活躍出来るよう準備して参加したいと思います。
　地域では、社会福祉協議会会長と民生児童委員として「安心・安全に暮らせる地域づくり」を目指し活動しております。
　まだまだコロナ感染の不安があると存じますが、皆々様のご健康をお祈り申し上げます。

■菊地　章さん（１９５０年生れ）
　六回目の年男、退職して八年を迎える事になりました。
　今まで大病も無く元気に過ごせた体に感謝したいと思っています。
　この二年間はコロナの影響で大好きな海遊びもできない事を残念に思っております。
　来年にはコロナ終息を願い、湘南の海で思い切って遊ぶことが出来る様に毎日、朝一時間のウォーキング（徘徊）を行い、午後からはスポーツジムで筋力トレーニング・バイクをこいで、二時間のトレーニングを行い体力維持に努めております。
　これからも妻・海の遊び仲間に感謝をしながら健康維持に努め、残りの人生を楽しみたいと思っております。
　これからも宜しくお願いします。
　最後に皆様のご多幸・ご健康を心よりお祈り申し上げます。

【その他の年男の皆さん】
■三浦　正一さん（１９５０年生れ）
■斎藤　宗継さん（１９５０年生れ）
■國分　忠　さん（１９５０年生れ）
■伊藤　通志さん（１９６２年生れ）

趣味のコーナー１/２

■　荒木　省一さん

「私の趣味」の原稿依頼を受けて、はたと困った。

私の趣味は一体何だろうと振り返ってしまった。

登山、スキー、ゴルフと至って多趣味であるが、これと言って人様に披露するようなものはないのである。

考え抜いた末、自分の人生に一番影響を与えた山について、思いで話を中心に書くことを決めた次第である。

私の山との出会いは、生まれた時からと言っても過言ではないかもしれない。

私の生まれ育ったところが、東北の名峰、出羽富士とも呼ばれる鳥海山のすぐ麓の開拓部落だからである。

毎日鳥海山の大きな山容を眺めて育ち、叔父さんは山小屋の管理人をしており、全国から来る登山者に「ヒゲのおじさん」と呼ばれて慕われていた。

中学生の時、その叔父さんに誘われて、冬の鳥海山に連れて行ってもらい登ったのが、最初の登山であった。

野ウサギの肉を食べたり、夜遅くまで友達と語り合ったことなどが、何もかも新鮮であった。

高校で山岳部に入り、本格的な登山を開始するようになった。

当時の山岳部はシゴキの見本みたいなもので、１５～６人入った新入部員を振るい落とすために、石を詰め込んだリュックサックを背負わされ、へたばると木の棒でお尻を叩かれたりした。

結局残ったのは３人のみであった。

幸い、野山を駆け回って育った私は、自然に体力が付いていたのか残ることが出来た。

高校３年間は休みといえばほとんど山に行っていた。

時には学校をサボって県外の山にも数回出かけていた。

なぜか知らないが、国体選手に選ばれてしまった。

全国大会でも、不思議なことに優勝することになってしまった。

また、当時はまだ無名であったが、後に、世界的な冒険家となった植村直巳さんと、蔵王で一緒にスキー登山をやったことがいい思い出として残っている。

社会人になって、ますます登山熱は上昇し岩壁・氷壁登攀が中心となっていき、ついには海外の山を目指すようになっていた。

そのためのトレーニングで登った、冬の鹿島槍ヶ岳の登山は強烈な思い出として残っている。

その年は、もの凄いドカ雪に見舞われてあちこちで雪崩による遭難事故が多発した。

結局この山だけで二十数人の死者を出す大惨事になってしまった。

我々はこの山で一番難しい北壁登攀を目指していたがこの大雪で北壁は断念した。せめても頂上だけは踏もうとして、吹雪の中どうにか登頂することが出来た。

アクシデントは、その下山中に発生した。ザイルで結ばれた三人の先頭を歩いていた私の足元の雪が突然流れ出し、私は足をすくわれて絶壁の谷底へ吸い込まれていった。

「ああこれで最後だ」とあきらめていたところ、体がクレバス(雪の割れ目)に落ちて奇跡的に助かったのである。

この大量遭難のニュースは連日テレビで放映され、実家の母親は私の名前が出ないかと一睡も出来なかったと、後で近所の人に聞いた。

なんて親不孝な息子だと心のなかで詫びた。

それでも親不幸は続き、その年の夏に、東京の山仲間とヨーロッパアルプスの三大北壁と呼ばれるマッターホルンに遠征した。

※４４年前に登ったマッターホルン北壁

その年のアルプスは天候不順で、麓の町ツエルマットの人々に「マッチスノー、ベリーベリーデンジャー」と登山中止を勧められた。

あきらめきれない我々は天候の回復を待っていたところ、今シーズン最初の北壁に地元のガイドパーテーが成功したとのニュースが入り、我々もそれ行けと登攀を開始した。

垂直の壁に２泊しどうにか成功することが出来た。

次ページへ

趣味のコーナー２/２

宿泊していたホテルに戻ると、日の丸の旗が掲げられており、我々を歓迎してくれた。
悪コンデションの中での成功は運が良かったとしか言えなかった。
我々の後に登った宮崎県の４人パーティは遭難して全員亡くなってしまったことを聞き残念であった。
その後フランスに移動して、アルプスの中でも一番美しいと言われるトリオレの北壁等を登って一ケ月間の登山活動を終えた。
私の山人生の中で一番充実した瞬間であった。
過激な登山は結婚をして子供が生まれるとともになりを潜め、登山回数も激減した。
その後、関連会社を早めに退職して、今までまだ行ったことがない山陰や四国に登山をしながら旅行することとした。
最初の年は山陰地方の大山や霊峰白山等の山を登りながら一か月間放浪の旅をした。
翌年は、世界遺産の屋久島を皮切りに九州の山々を駆け巡り、それから四国に渡り石鎚山等に登り最後に筑波山に登り一か月間の充実した旅を終えた。
最近は重くなった体のダイエットを兼ねた山行が主体で、「うつくしま百名山」をのんびり楽しみながら登っている。
不思議であるが尾瀬の燧ヶ岳に登っていないので、今年は浅草岳や只見のマッターホルンと言われている蒲生岳を含めて登ってみたいと思っていることと、新型コロナ感染が発生する前に年２回やっていた、電々山岳部の仲間達とのバーベキューや新年会での再会を楽しみにしている今日この頃である。

※私の山　東北の秀峰　鳥海山

※屋久島　宮之浦岳山頂

※電々福島山岳部の仲間とバーベキュー

重点施策の取り組み

■福島ひまわり里親プロジェクト

福島ひまわり里親プロジェクトへの協力ありがとうございました。
参加者は　９名、２団体。
収穫量は２.９５kgでした。
ひまわりの種は１１月９日にＮＴＴ福島支店へお届けしました。
福島地区電友会事務局は、役員宅の畑を借用しひまわりの種を収穫しました。
今後も協力をお願い致します。

※収穫後の乾燥模様　　※種の分別模様

※収穫後の満足感に浸る!!

■不良設備情報の提供

今年度の取り組みについては、地区だよりでお願いをしていますが、NTTへの報告実績は19件と少ない状況です。
再度、活動日（年金支給日）の取り組みをお願いいたします。
更なる情報の提供をお願いいたします。

■食用廃油の回収活動の状況

地球環境保護活動として、各会員の皆様及び介護施設・保育園・食堂から出る食用廃油の回収に協力頂きまして有難うございます。
回収した食用廃油は、二本松の障害福祉サービス事業所（菊の里）でバイオディーゼル燃料として生まれ変わり、環境保護活動に寄与しています。
今年度は、11月末で436.5ℓ回収しました。
会員の皆様も、ご協力をお願いします。
お問い合わせは、事務局へご連絡ください。

訃　報　情　報

「前号（R3.8.1）以降に連絡のあった方」

■ご冥福をお祈りします

○片平　義勝　様
（令和3年9月1日　享年98歳）

○赤間　清　様
（令和3年9月3日　享年99歳）

○伊藤　滋見　様
（令和3年12月8日　享年86歳）

事 務 局 だ よ り

≪ＮＴＴより情報提供≫

今年度も「OB・OG交流会」が中止となりました。 OB・OG向けに「ＮＴＴの東北各県の取り組みと活動状況」が、パソコン・スマートホン・タブレット等で視聴できるように、１０月２３日から７日間、ＷＥＢサイトで映像配信されました。

≪スマホ教室の開催に向けて≫

会員のＩＴ環境促進の為、「スマホ教室」の開催を検討しています。

１１月３０日に電友会事務局とＩＴサークル有志が「スマホ教室」の受講を体験しました。

今後、会員様の意向調査を行い、日程等を調整したいと思います。

同封した「スマホ教室参加希望者の把握」の希望項目に〇を記入し福島地区電友会宛てお送り下さい。※参加希望者には家族も含みます。

日程等は、後日ご連絡致します。

その他、不明な点は事務局へご連絡下さい。

電友会事務局　℡　024－531-7421

≪3月までのスケジュール≫

1.「新春の集い新年会」
例年、１月中旬に実施していました「新年会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、残念ながら中止といたします。

２.第３回地区役員会議
日時：３月中旬予定
場所：花園ビル２Ｆ事務室

≪新型コロナ関連対策≫

１２月に入り、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」も国内感染が確認されました。

「第６波」に備え、各自十分に対策を行いましょう。

★感染拡大防止のための基本対策
（福島県ＨＰから抜粋）

（１）一人ひとり基本的な感染対策を徹底すること。
- 外出時や会話時のマスク（不織布マスクを推奨）
- こまめな手洗い、手指消毒の徹底
- こまめな換気
- ソーシャルディスタンスの確保

（２）症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診すること。
かかりつけ医や「受診・相談センター」に相談すること。

（３）飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人と行うこと。
感染対策の徹底された飲食店を利用すること。

（４）感染拡大地域との不要不急の往来は控えること。

（５）接種の順番を迎えられた際には、新型コロナワクチンの接種を行うこと。
- ワクチンに関して正しい情報を取得すること。
- ワクチン接種後も、基本対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をすること。

これからも、コロナウイルスの蔓延に注意する時期が続きますが、健康には十分注意しましょう。

サークル入会へのお誘い１/３

福島地区では、サークル活動に参加している会員は、約1/3の加入状況です。
家族の世話（介護）や地域活動（町内会）でお忙しいと思いますが、旧知の仲間とコミュニケーションを深め「楽しい日々」を過ごすため、皆様の参加をお願いします。

サークル名	**電友会福島パークゴルフ倶楽部**		
会 長 名	武藤　克江　（会長代行）		
サークルの紹介	パークゴルフは、誰でも気軽に芝生の上で太陽の光をいっぱいに受けながらボールを打つ、楽しく遊べる簡単で健康的なスポーツです。　サークルではこのスポーツを通して体力の維持向上と会員相互の親睦を目指しております。		
活動状況・入会特典・申込先			
○例　会	・例会は、猛暑の８月・酷寒の１～２月を除く毎月第一木曜日に開催。 例会場は、福島パークゴルフ場や伊達市パークゴルフ場等を使用。		
○例会以外の催し	・県内三地区(福島・南相馬・相馬)との交流会（年一回・秋） 令和２年と令和３年は、新型コロナ感染症の関係で中止。〈幹事は相馬地区〉		
★入会特典	・サークルの年会費(1,000円)　⇒　年度途中の入会は年会費無料。 ・お試し無料体験あり。(随時開催) ⇒　お試し体験時の用具はサークルで準備します。		
○アピールしたいこと	・服装等に特に厳格な取り決めはなく、クラブ一本とボールがあれば 即プレー可能です。　但し、靴はスニーカーを着用します。 ・興味のある方は、気軽に連絡願います。		
入会申込先・問合せ先	電話：０２４－５５７－８０７６	**担当者名：　高橋　徹**	

サークル名	しのぶゴルフ倶楽部	
会長名	阿部　孝一	
サークルの紹介 （会のモットー・ 目標・目指すもの等）	**会員相互の趣味であるゴルフを通じて健康増進と会員相互の融和と親睦並びに技術力向上を図ります。 モットーは「明るく・楽しく・元気よく・安全に」思いっきりプレーを！とても楽しいサークルです。**	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　　会（定期）	・毎月一回のコンペを開催します（但し冬季間の１２月、１月、２月の３回は開催しない）・福島近郊のゴルフ場３ヶ所で開催しています。	
○イベント・交流会等（本年度）	・福島地区電友会以外の会員の参加者も含め開催している。 ・南三県交流コンペを7月に開催しています。（福島・宮城・山形） ・サークルの累計コンペ開催回数は年度末で239回となる	
★入会特典	・いつでも・どのコンペでも参加費のみでプレーできます。	
○その他 （アピールしたいことがあれば）	・賞品等は、主に商品券を中心にご家族にも喜ばれます。優勝から5位、他ブービー賞・飛び賞・年間皆勤賞等チャンスは誰にでもあります。 年齢差関係なく楽しめるのがゴルフです。入会お待ちしています。	
入会申込先 問合せ先	電話：090　　－7078　　－　2459	**担当者:堀内良巳**

サークル名	**ボウリングクラブ**	
会長名	末永　秀昭	
サークルの紹介	ボウリングを通じて会員相互の親睦と融和、健康増進を図っています。	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　会	○例会　　年金支給日１５日以降の金曜日、予定計画は年４回以上。 ●残念ですが、コロナにより令和３年度のサークル活動は延期しています。	
○例会以外の催し	・例会後の親睦会を実施 ・会員での忘年会（１２月開催）	
★入会特典	・入会後からの参加で、ハンディ戦を通じて優勝のチャンスが大いにあります。	
○アピールしたいこと	・お互いのスコアをを気にせず、楽しくプレイできるサークルです。 ・有志での夜のコーナーもあります。	
入会申込先・問合せ先	電話：０８０－１６７０－６８５６	**担当者:荒木　省一**

サークル入会へのお誘い２/３

サークル名	そばを楽しむ会	
会 長 名	伊 藤　鉄 次	
サークルの紹介	この会は、会員同士の食の趣味である「そば」を通じて、会員相互の親睦と融和、健康増進を図ることを目的としています。	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　会	１、会員相互の親睦と、健康増進のため、そばを食べる会を月1回開催します。 （「十割・手打ち蕎麦」に天婦羅が付いて、１食：５００円）	
○例会以外の催し	１、冬は、そばを食べる忘年会を、夏は、そばを食べる納涼会を開催します。 ２、そばの知識、そば打ち技術習得のための蕎麦打ち講習会を行います。 ３、「食べ比べ」をします。（①精粉歩合違い　②銘柄違い。③精粉機違い。）	
★入会特典	１、入会は、「お試しで参加」してからのご入会でＯＫです。 ２、毎月の例会で、「美味しい蕎麦の茹で方」の講習会を行います。 ３、会員は、打ち立ての蕎麦をテイクアウト出来ます。（一人前：２６０円）	
○アピールしたいこと	・月例会やテイクアウトの蕎麦は、すべて「十割・手打ち蕎麦」です。 ・会で使用する蕎麦の実は、「キタワセソバ」と「キタノマシュウ」です。 ・蕎麦は、前日に精粉・蕎麦打ちして、月例会のお昼に食べます。	
入会申込先･問合せ先	電話：０９０－７６６８－１４３３	**担当者: 須藤　盛夫**

サークル名	麻雀サークル	
会 長 名	井上　健一	
サークルの紹介	昔やってた麻雀をまた始めてみませんか。麻雀でシルバー族の脳に活を入れて、老化防止に役立つと思われるサークルです。	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　会	年間で４回予定 （令和４年度から再開予定しています。）	
○例会以外の催し	本年度はコロナ禍で例会以外のイベントはすべて中止になりました。	
★入会特典	・入会金無料	
○アピールしたいこと	・会員が年々減少傾向にあります。今回、是非入会されて会員と一緒に ゲームを楽しみましょう。 ・雀荘（自動台）でやることを検討中です。（今までは、手動）	
入会申込先･問合せ先	電話：　０２４－　５４５　－　２２８１	**担当者：　太田　岩夫**

サークル名	しのぶ里山トレッキング倶楽部	
会長名	伊藤　邦子	
サークルの紹介	・基本的には車で日帰り出来る山を中心に登ります。（年一回一泊二日の山行きも実施）　・当日の山の状況やメンバーの体力を考慮し無理せず安全を第一に楽しく登るをモットーにしています。下山後は必ず温泉で汗を流し、疲れを癒して帰ってきます。	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　会	月一回　毎月第三金曜日（状況により変更も有り）	
○例会以外の催し	令和３年度はコロナ禍で例会以外のイベントはすべて中止になりました。 例年でのイベント等：・県外への遠征(JRの「大人の休日倶楽部切符」利用) ・暑気払い（８月）忘年会（１２月）新年会（１月）	
★入会特典	お試し登山体験歓迎ですので是非参加して登山の雰囲気を味わって下さい。　万が一のため、倶楽部として障害保険に加入しています。	
○アピールしたいこと	・初心者も、登山経験者も、大歓迎です。 ・例会模様を電友会ホームページに掲出してます。	
入会申込先･問合せ先	電話：０９０－７３３３－６００９	**担当者:浅野敬子(事務局長)**

サークル入会へのお誘い３/３

サークル名	カラオケクラブ	
会 長 名	森口　善一	
サークルの紹介	会員の趣味であるカラオケを通じ、会員相互の親睦と融和、そして健康増進を図ることを目的とする	
活動状況・入会特典・申込先		
○例　会	令和２年１１月から活動を自粛しています 令和３年１０月から「感染拡大防止のため基本対策」を守りながら再開	
○例会以外の催し	活動の自粛をしています	
★入会特典	・お試し参加（年会費は無料）	
○アピールしたいこと	・女性会員、家族会員を募集します	
入会申込先・問合せ先	電話：０９０－７０７８－８８６７	**古川　純三**

サークル名	ITサークル悠々クラブ	
会長名	小笠原　生雄	
サークルの紹介	一人一人がデジタル化社会を楽しむ。	
目標	パソコン、スマホ等を使いこなしQOL向上を図る。	
目指すもの	一人でなんでもできるようになる。	
活動状況	パソコン・スマホ教室（月2回）、個別授業（随時）	
★入会特典	パソコン・スマホ教室、個別授業は無料	
例　会	月2回、1回あたり3時間、場所　山下ビルAvenir	
その他	パソコン、スマホで今困っていることを、即日解決します。 同じことを何回でも聞いてください。 スタッフは皆さんの期待に応えられるよう、研鑽しています。	
入会申込先・問合せ先	電話：０８０－１８１５－　６０１１	**担当者：三森　陸美**

福島地区　電友会HP